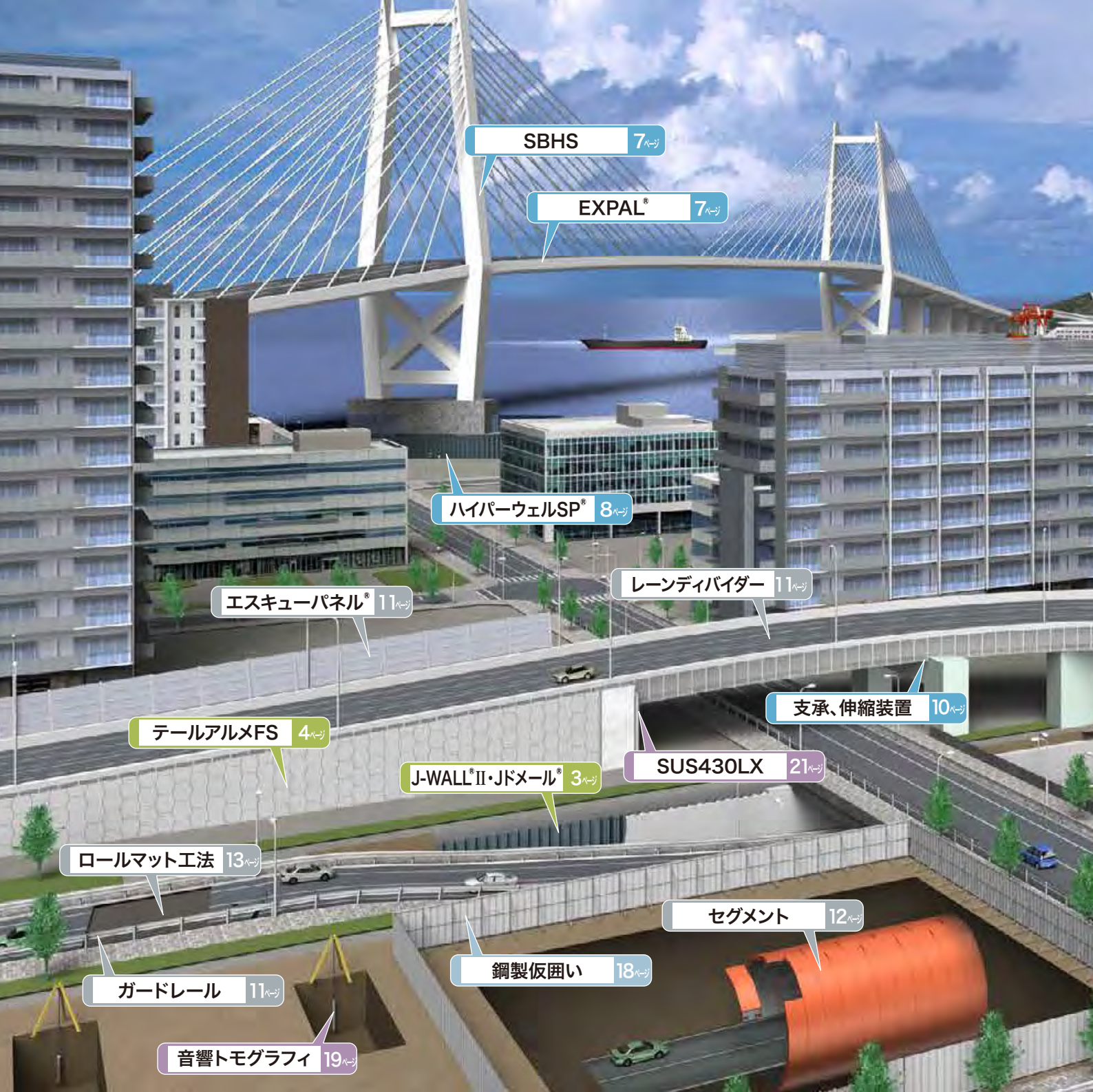


JFEの道路向け商品





SBHS 7ページ

EXPAL® 7ページ

ハイパーウェルSP® 8ページ

レーンディバイダー 11ページ

エスキューパネル® 11ページ

支承、伸縮装置 10ページ

テールアルメFS 4ページ

J-WALL®II・JDモデル® 3ページ

SUS430LX 21ページ

ロールマット工法 13ページ

セグメント 12ページ

ガードレール 11ページ

鋼製仮囲い 18ページ

音響トモグラフィ 19ページ

一般土木商品

J-WALL®II (本・仮設兼用合成地下壁)
 JDモデル® (高剛性土留め用壁体)
 ストライプH (REED工法)
 テールアルメFS
 アクアテール®35
 JFESP® (鋼矢板)
 SLパイル (軟弱地盤対応鋼管杭)
 つばさ杭®
 ハイメカネジ® (鋼管杭機械式継手)
 HYSC® (ハイエスシー)杭工法
 ライナープレート
 アーバンリング®工法 (立坑)
 スリップフォーム工法 (立坑)

3~6ページ

橋梁関連商品

EXPAL® (塗装寿命延長鋼)
 LALAC®-HS (省ニッケル高耐候性鋼)
 SBHS (橋梁用高降伏点鋼)
 橋梁用常設足場
 ハイパーウェルSP® (大型橋梁基礎)
 鋼管矢板基礎
 リバーボン1275マルチスパイラル
 SRF工法 (床版リノベーション)
 リバーブリッジ® (鋼・コンクリート合成床版橋)
 リバーデッキ® (鋼・コンクリート合成床版)
 ペイントガードCV (コンクリート剥離防止塗料)
 EPP工法® (塗料剥離)
 橋梁復旧技術
 リフトアップ工法
 FBH工法 (プレキャストPC床版の継手工法)
 支承・伸縮装置

7~10ページ

道路関連商品

ガードレール、Jピカボルト®
 レーンディバイダー
 Rモード® (遮音対策)
 プレッシャーウォール®
 エスキューパネル® (遮音対策)
 サイレントホーン® (遮音対策)
 鉄鋼スラグ路盤材
 セグメント
 ブランクシート・ブランクシェルター®
 メタルロード®
 LPコート21 (高耐食被覆ワイヤーロープ)
 ロールマット工法
 J-PETフェンス
 防球シェルター
 照明ポール
 防塵ポール

11~14ページ



防災・減災関連商品

二重鋼管ダンパー
 グリッドメタル® (RC部材の補修・補強)
 地すべり抑止杭
 ライナープレート集水井
 J-スリット堰堤
 JDフェンス® (土石流フェンス)
 KSバッケージ® (鋼製ふとん簀)
 ワイヤネット

15,16ページ

仮設用商品

仮設橋梁 PABRIS®
 鋼製山留め製品
 Ecoラム®工法 (角形鋼管切梁による山留め工法)
 ファステック (安全性の高い足場工法)
 ワイドネオ (メンテナンス床・目隠し壁などに)
 鋼製仮囲い

17,18ページ

調査・計測・その他商品

<調査・計測>
 音響トモグラフィ (音波による地質調査)
 超音波厚さ計
 防水クレーンスケール
 赤外線カメラによる計測・診断
 インフラのCAE解析
 予知予見技術サービス

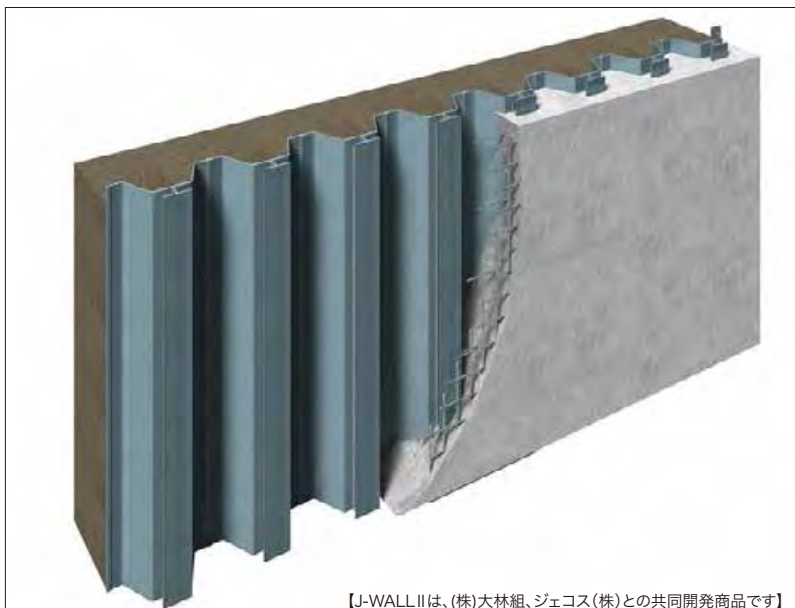
<その他>
 エコガルNeo® (高耐食性めっき鋼板)
 SUS430LX (ステンレス製排水管)
 タイトロック®500 (ロック式嵌合折板屋根)

19~21ページ

J-WALL[®] II 鋼矢板を使用する本・仮設兼用の合成地下壁
道路擁壁 ・ アンダーパス ・ 省スペース

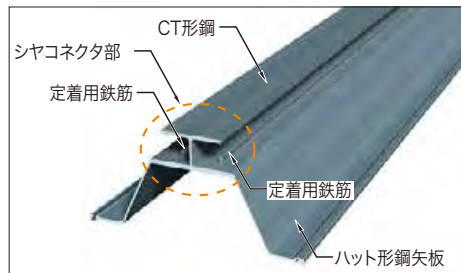
JFEスチール 株式会社

建設技術審査証明取得



【J-WALL IIは、(株)大林組、ジェコス(株)との共同開発商品です】

合成構造用鋼矢板ビートルパイル[®]を仮設土留め壁として利用し、地盤掘削後に後打ち鉄筋コンクリート部と一体化させることにより、本設の合成地下壁を構築します。鋼矢板と鉄筋コンクリートが一体となり、従来工法よりも薄い壁厚で高剛性・高耐力の合成地下壁を構築することができます。



ビートルパイル



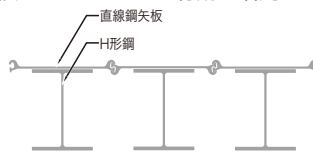
アンダーパスへの適用イメージ

Jドメール[®] 直線形鋼矢板とH形鋼を組み合わせた高剛性の土留め用壁体
道路擁壁 ・ 高剛性 ・ 省スペース

JFEスチール 株式会社



ソイルセメント壁や鋼管矢板に比べ、薄壁でコンパクトな施工が可能のため、限られたスペースを有効に活用することができます。



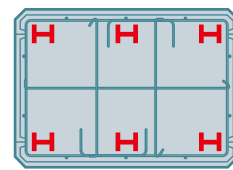
道路幅での事例

ストライプH (REED工法) 突起付H形鋼
橋脚 ・ 工期短縮 ・ 鉄筋の代替

JFEスチール 株式会社



ストライプHはH形鋼のフランジ外面にふし状の突起を付け、コンクリートとの付着性能を高めたものです。鉄筋(主筋)の代りに用いることで部材数を減らすことができます。



ストライプHを使用した橋脚平面図

REED工法はストライプHとプレキャスト埋設型枠によるRC橋脚工法です。現場作業を省力化し、工期短縮が可能です。

【REED工法は、前田建設工業(株)との共同開発商品です】

テールアルメFS

フェールセーフ機能を搭載した維持管理型テールアルメ

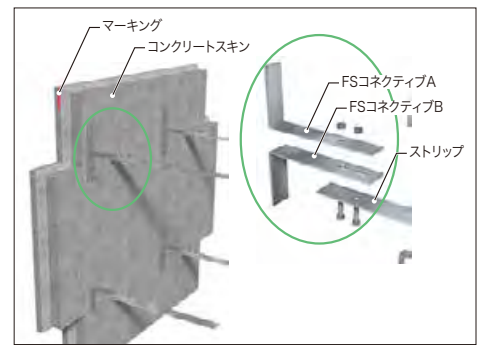
JFE商事テールワン 株式会社

擁壁・フェールセーフ

NETIS登録 QS-0031-A



2重の連結構造により、異常応力発生時の安全性がより高まりました。
また、マーキングにより目視による点検が可能となりました。



コンクリートスキンには耐塩害性、耐凍害性に優れたハレーサルト[※]の適用ができます。

[※]ハレーサルト: 細骨材として高炉スラグ細骨材を100%用いた
高耐久性・長寿命コンクリート

テールアルメ工法

テールアルメは、世界でNO.1の実績を誇る補強土壁工法です。
盛土内に帯状の鋼製補強材(ストリップ)を層状に敷設し、土とストリップの摩擦効果によって、強固な補強盛土を構築します。



アクアテール[®] 35

水辺対応のテールアルメ JFE商事テールワン 株式会社

擁壁・水辺対応

NETIS登録 CG-100020-VR

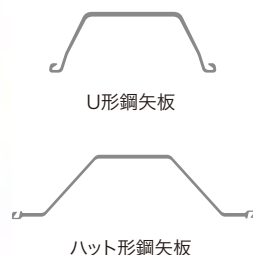
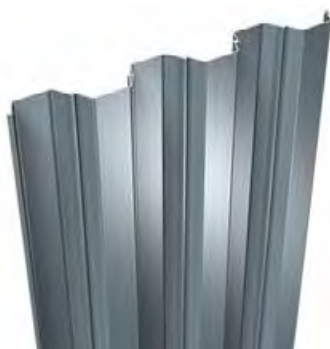


河川での事例

JFESP[®] JFEの鋼矢板

多品種・高品質

JFEスチール株式会社

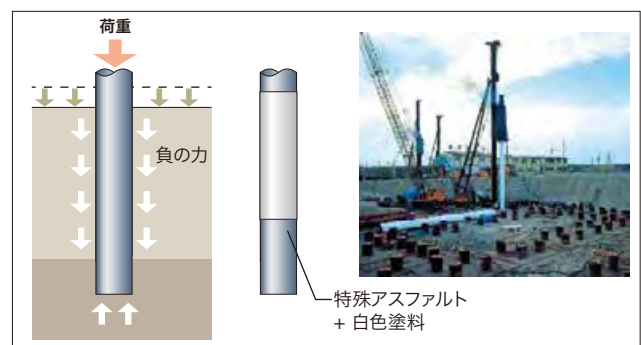


JFEではハット形およびU形の2種の鋼矢板、一体圧延成型によるコーナー鋼矢板、海洋環境向けに重防食被覆を施した鋼矢板(JFEマリンコート)等も製造しています。

SLパイル 軟弱地盤対応鋼管杭

軟弱地盤・ネガティブフリクション

JFEスチール株式会社



地盤沈下が進行中の地盤に打設された杭の場合、地盤沈下に伴い杭に負の力が作用します。

SLパイルはこの負の力を低減するために開発された製品です。

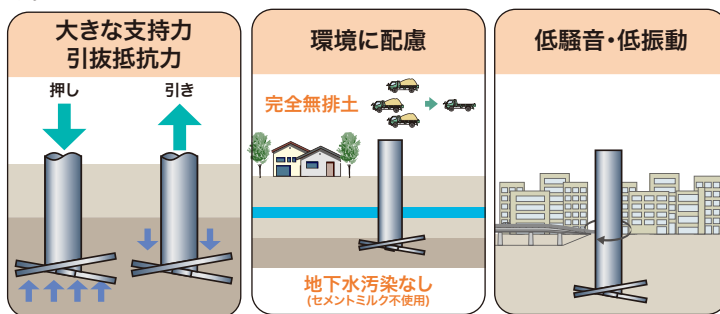
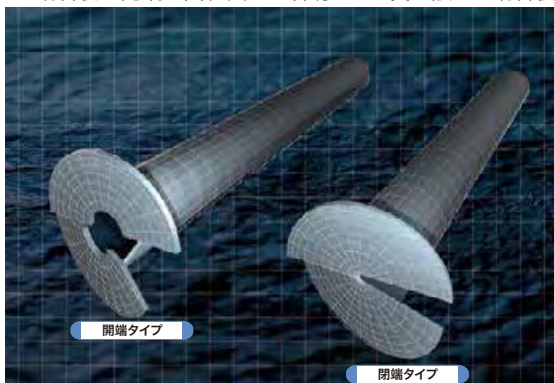
つばさ杭[®] ハイメカネジ[®]

高架道路 ・ 杭継手

JFEスチール 株式会社

つばさ杭[®]

鋼管杭の先端に回転貫入を容易にする翼を設けた鋼管杭です。



大きな支持力、引き抜き抵抗力を有し、低振動、低騒音、無排土での施工が可能です。

ハイメカネジ[®]

鋼管杭・鋼管矢板の機械式継手です。



低空頭の施工条件下では、短い杭を何本も継ぎ足す必要があり、溶接での接合では時間がかかり、工期に大きな影響がありました。ハイメカネジは接合にかかる時間を大幅に短縮することができます。また、溶接による火花や煙の対応も不要です。

HYSC[®] (ハイエスシー) 杭工法 鋼管ソイルセメント杭工法

高架道路

JFEスチール 株式会社



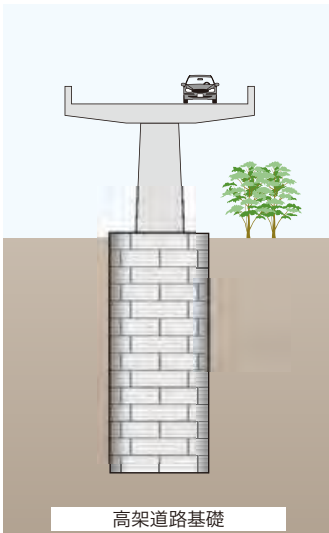
地盤中に造成したソイルセメント柱のなかに、表面にスパイラル状にリブを設けた鋼管を沈設して基礎杭を築造する工法です。地盤の支持力はソイルセメントが受け持ち、杭体応力は鋼管が負担する合理的な杭工法です。低振動、低騒音で施工することができ、市街地での杭工事にも適しています。



ライナープレート・JスピードLP[®]

高架道路基礎 ・ 深礎基礎

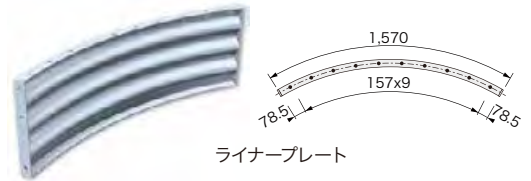
JFE建材 株式会社



高架道路基礎



ライナープレート深礎工法



ライナープレート



JスピードLPはボルト締結に代わるクリップ締結のライナープレートです。

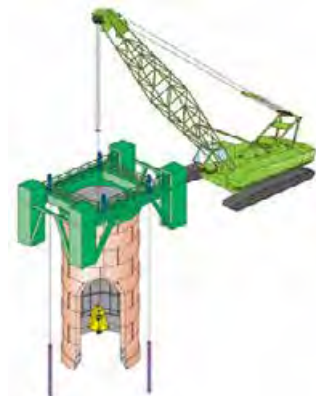
ボルト締結に比べ組立時間を短縮できます。

ライナープレートは、軽量・高強度で施工性に優れ、橋部基礎の深礎工など様々な用途に用いられています。

アーバンリング[®] 都市型圧入ケーソン工法

立坑

JFE建材 株式会社



近接構造物や周辺地盤に影響を与えない工法です。
地下水への影響がなく、低振動・低騒音です。
安全で短工期での施工が可能です。
狭隘空間、上空制限(高架下・屋内)にも対応します。

スリップフォーム工法

立坑

JFEシビル 株式会社



高層コンクリート壁を連続的に施工できる、安全・省力化工法です。

型枠をスライドさせながらコンクリート壁を構築できるため、ステップごとの型枠組立解体が不要となり、工期短縮が可能です。

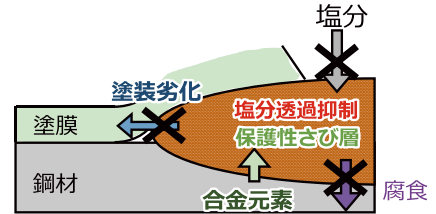
深い立坑の覆工などのコンクリート工事に最適です。

EXPAL[®] 塗装寿命延長鋼
橋梁用鋼板

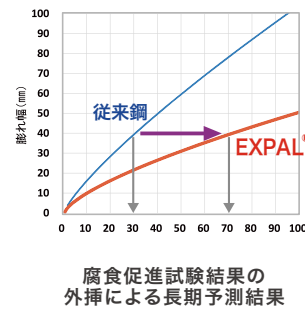
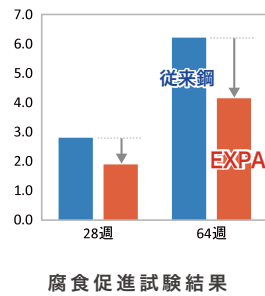
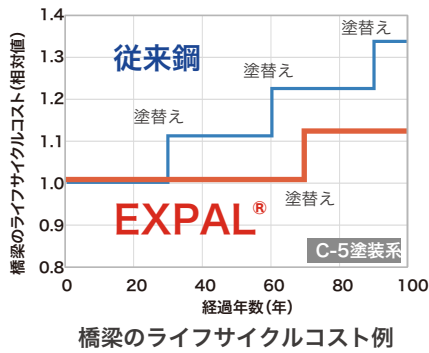
JFEスチール 株式会社



海上、海岸地帯、凍結防止剤散布地等、塩分が多く厳しい環境においても優れた塗装耐久性を発揮します。
JIS G 3106 (SM、溶接構造用圧延鋼材) 等と同等の機械的性質を保証します。
炭素当量 (Ceq)、溶接割れ感受性組成 (PCM) が低く、優れた溶接施工性、溶接継手性能を有します。



腐食、塗膜劣化を抑制し、厳しい環境で塗り替え周期を延長 (30年→70年) できる鋼材です。



LALAC[®]-HS 省ニッケル高耐候性鋼
橋梁用鋼板

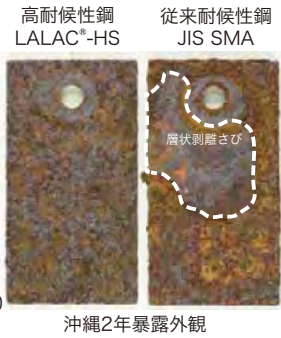
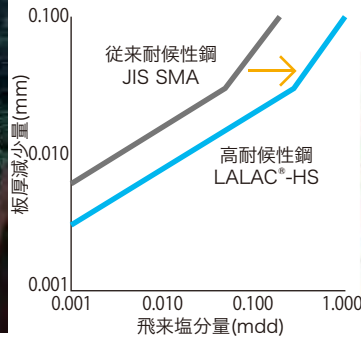
JFEスチール 株式会社

特許第5950037号

令和元年度中国地方発明表彰 文部科学大臣賞



高塩分環境での無塗装橋梁のコスト低減に寄与する鋼材です。



SBHS 橋梁用高降伏点鋼
橋梁用鋼板

JFEスチール 株式会社

熱加工制御 (TMCP) 技術により高強度+加工性+溶接性を向上させた橋梁用高性能鋼材です。



◎東京ゲートブリッジでの効果 (関東地方整備局 テクノアングル No.38 2005.10.6)
鋼材重量削減 約3% 材料製作費削減 約12%

従来材とSBHSシリーズの比較

特性	強度区分	490N/mm ² 級鋼		570N/mm ² 級鋼		780N/mm ² 級鋼		
		従来鋼 SM490Y SMA490W	SBHS400 SBHS400W	従来鋼 SM570 SMA570W	SBHS500 SBHS500W	従来鋼 HT780	SBHS700	SBHS700W
強度	降伏点 (N/mm ²)	≥335	≥400	≥430	≥500	≥685	≥700	≥700
	降伏点一定	△	○	△	○	△	○	○
加工性 溶接性	高靱性	△	○	△	○	△	○	○
	C材 : 0°C 47J	△	○	△	○	△	○	○
耐食性	予熱温度低減	△	○	△	○	△	○	○
	耐候性	△	○	△	○	△	○	○
		SMA490W	SBHS400W	SMA570W	SBHS500W			

橋梁用常設足場(ノンスルーPS)

高架道路 ・ 橋梁

JFEエンジニアリング 株式会社



橋梁用常設足場ノンスルーPSは、採光性と通気性、高い落下物防止性能を有し、快適な維持管理作業環境を提供します。

特殊な形状のアルミ製ルーバーにより構成され、美観に優れ、首都高3号渋谷線で約1kmにわたり採用されています。

ハイパーウェルSP[®]

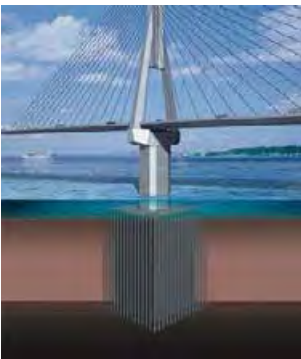
大型橋梁基礎

JFEスチール 株式会社

鋼管矢板基礎

橋梁基礎

JFEスチール 株式会社



従来の鋼管矢板基礎工法に高耐性力継手(ハイパージャンクション)等を組み合わせた基礎本体の剛性および支持力が向上した工法です。

【ハイパーウェルSPは、(株)大林組、清水建設(株)との共同開発商品です】

P-P型継手の鋼管矢板を支持層まで設置し、円形等の閉鎖形状に平面配置することにより、一体化した鋼管矢板群が基礎として挙動します。

リバーボン1275マルチスパイラル

高架道路 ・ 橋梁

高強度せん断補強筋

JFEテクノワイヤ 株式会社

材料強度1275kN/mm²の最高グレードの高強度せん断補強筋です。



マルチスパイラル構造により、従来の2~3倍のスピード施工が可能です。

SRF工法 床版リノベーション(Slab Renovation Frame)

高架道路 ・ 橋梁

JFEエンジニアリング 株式会社

SRフレーム 急速施工

鋼製壁高欄
軽量 維持管理性・景観性向上

L型部材連結
確実な一体化
長期的な安全性
耐久性を確保

現場削孔

舗装付き鋼床版
作業の省力化
夜間規制時間短縮

Kナット

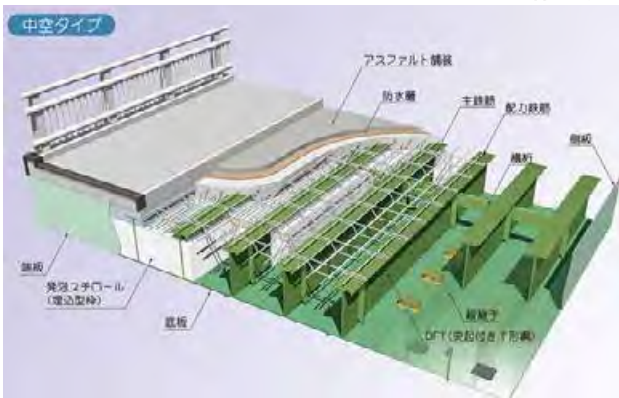
- 1 急速施工・規制時間短縮**
SRフレーム、舗装付き鋼床版の採用により施工時間を短縮
夜間規制・早晚交通開放の施工に適用可能
- 2 床版軽量化**
高強度・高剛性床版の採用により橋梁本体を軽量化
既設構造物の損傷を軽減
- 3 接合部の一体化**
既設物と舗装層を一体化し一体化により一体化
長期的な安全性・耐久性を確保

機動力と吊り能力を持ったSRフレームと舗装付き鋼床版を用いた床版リノベーション工法です。

リバーブリッジ® 鋼・コンクリート合成床版橋

高架道路 ・ 橋梁

JFEエンジニアリング 株式会社



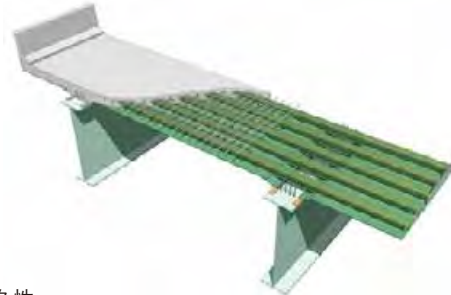
突起付きT形鋼を主桁フランジに使用した鋼・コンクリート合成床版橋です。
鋼橋やPC橋では不可能な低構造高を実現します。

リバーデッキ® 鋼・コンクリート合成床版

高架道路 ・ 橋梁

JFEエンジニアリング 株式会社

突起付きT形鋼(DFT)を用いた鋼・コンクリート合成床版橋



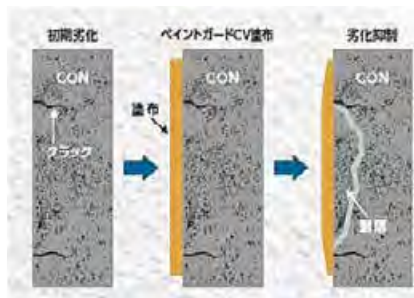
高い耐久性
DFTがずれ止め兼補剛材として機能するため高い耐久性を有し、長支間への対応が可能です。

高い施工性
底鋼板が型枠を兼用するため、現場作業の省力化により工期短縮が可能です。

ペイントガード® コンクリート剥落防止塗料

コンクリート橋脚

JFEシビル 株式会社



塗料の中に特殊繊維を配合することにより本来の防食機能に加えて、コンクリート剥落防止機能をプラスしました。



EPP工法® 塗料剥離

塗料剥離

JFEエンジニアリング 株式会社



シンナーなどの溶剤を含まない水系一液塗料剥離剤を使用していますので、これまでの剥離剤と比較して、安全に作業できます。

剥離剤を既存の塗装面に塗布するだけ。あとは自然に塗膜が持ち上がり、鋼材面からきれいに分離します。

剥離剤塗布後6～24時間程度で剥離が完了し、工期が短縮できます

橋梁復旧技術

高架道路 ・ 橋梁

JFEエンジニアリング 株式会社



2008年の首都高5号線タンクローリー火災復旧工事では、現在で橋梁部門を有する国内唯一のミルメーカーグループとしての総合力を発揮し、事故発生後わずか28日で復旧桁の架設を完了しました。

2018年に発生した山口県大島大橋の船舶衝突事故復旧工事でも、JFEグループの技術をもって、社会に大きく貢献しています。

リフトアップ工法

高架道路 ・ 橋梁

JFEシビル 株式会社



ジャッキ本体の高さ、荷重をイコライザーで調整でき、複数ジャッキの荷重均一化、昇降量微調整が可能です。
荷重、変位量の測定値解析とジャッキ動作の連動システムを集中制御します。

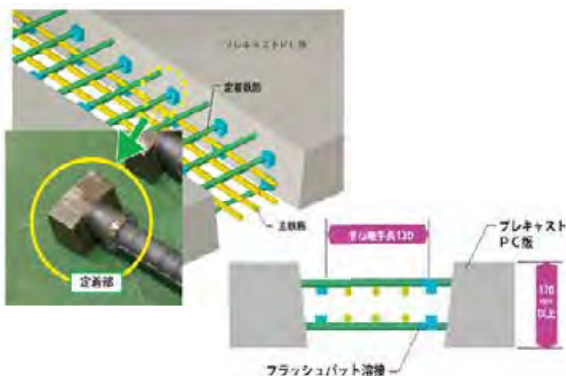
安全・確実なステップロッド方式 (最大吊上げ実績 6500トン、最大吊り上げ高さ150m~200m)

FBH工法

高架道路 ・ 橋梁

プレキャストPC床版の継手工法

JFEエンジニアリング 株式会社



ループ継手と比較し床版厚を低減することができます。
既設桁および下部構造の負担を軽減するとともに、接合部鉄筋の施工性が向上します。

支承・伸縮装置

高架道路 ・ 橋梁

日本 Casting 株式会社



BPB支承

ガードレール・Jピカボルト® JFE建材 株式会社

道路全般



ボルトの頭部が車のヘッドライトにより光り、視線誘導効果を発揮します。白いガードレールでも視認性は抜群です。

レーンディバイダー JFE建材 株式会社

バイパス・高速道路・対面交通



対面通行区間への設置により車両の対向車線への飛び出しを抑制します。

Rモード® JFE建材 株式会社

高架道路・遮音対策



遮音壁更新工事に適した新しいデザインの金属製遮音壁です。

プレッシャーウォール® JFE建材 株式会社

一方通行道路



逆走車防止対策の新技术で安全に貢献します。

エスキューパネル® JFE建材 株式会社

高架道路・遮音対策



鋭利な金属正面板を無くしフラットな吸音材で構成されているため、素手で触れても安全です。

サイレントホーン® JFE建材 株式会社

高架道路・遮音対策



音波の多重回折と干渉で減音する吸音材を使用しない防音装置です。



高炉スラグまたは製鋼スラグを破碎・粒度調整して製造しています。
厳密な品質管理のもとで製造され、成分や粒度の変化が小さいものです。
締固め性状が良好で、施工性に優れ、施工直後の交通解放が可能です。

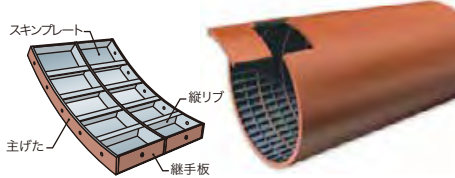
セグメント

地下道路

JFE建材 株式会社

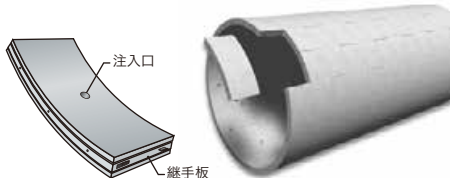
鋼製セグメント

鋼板を用いた箱型構造体です。軽量でトンネル内の運搬・組立が容易です。極めて高い水密性を発揮できます。



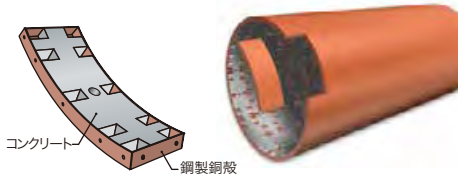
コンクリートセグメント

経済性に優れています。耐久性・耐食性に優れています。

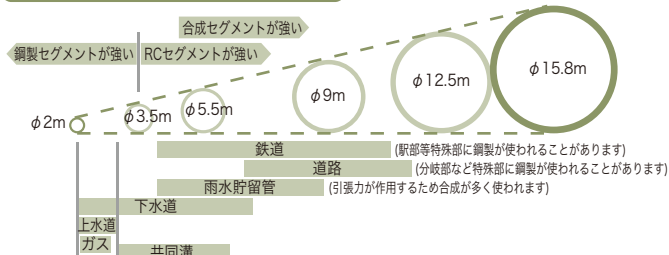


合成セグメント

高い耐力をもつセグメントです。大深度や高水圧や内水圧対応トンネルに最適です。



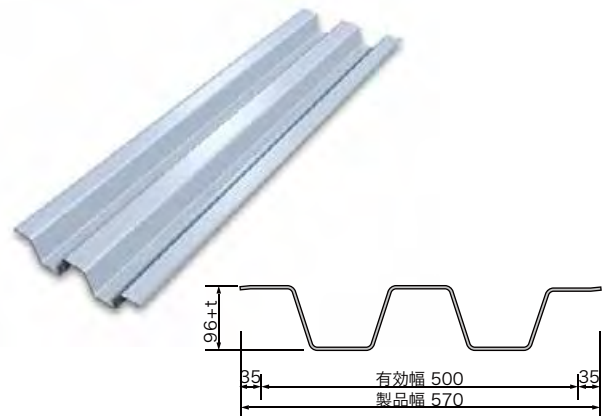
セグメントの種類と使い分けについて



プランクシート

ペDESTリアンデッキ

JFE建材 株式会社



大きな断面剛性を有しており、仮設構造物から永久構造物まで幅広い用途に用いられています。

プランクシェルター®

スノーシェッド・強風対策

JFE建材 株式会社



プランクシートを屋根材として用い、防雪、防風、防音に適した土木・建築構造物です。

メタルロード®

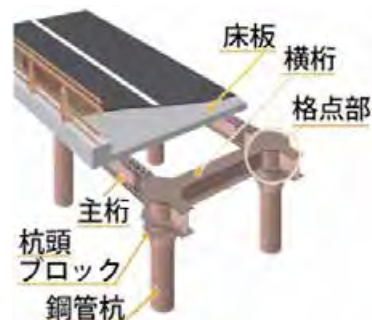
中山間部の急傾斜面の道路建設に適した鋼製栈道橋

JFEシビル 株式会社

山間道路 ・ 被災道路の復興



耐震性に優れ、本設道路に適用できます。
軽量の部材で構成され、施工期間を短縮できます。
既存の道路交通を確保したまま拡幅工事が行えます。
残土や廃棄物は殆ど発生しません。



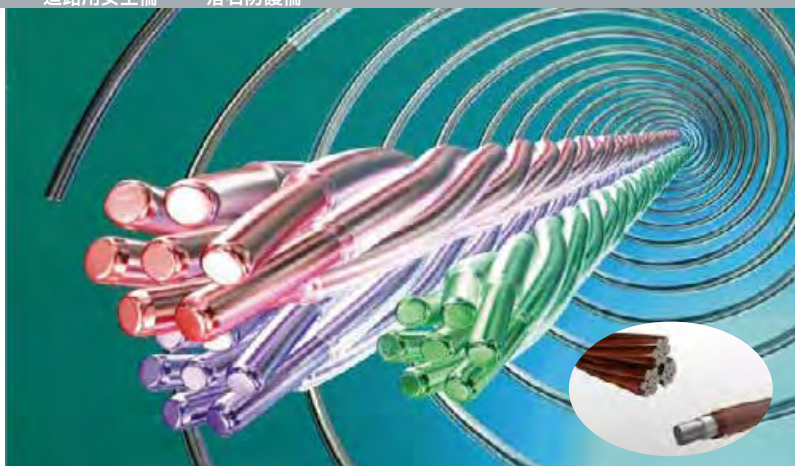
豊富な実績：事業化案件550件以上、総延長29km以上)
メタルロード工法は、格点部において杭と主桁および横桁が剛結している立体ラーメン栈道橋です。

LPコート21

高耐食被覆ワイヤーロープ 3x7

JFEテクノワイヤ 株式会社

道路用安全柵 ・ 落石防護柵



ロープの素線1本ごとに高耐久性ポリエチレンを被覆したワイヤーロープです。

落石などにより一部の素線の被覆が破れても残りの素線には影響しないので、ロープ全体を被覆したロープに比べて飛躍的に長い寿命を実現でき、張り替えコストを大幅に低減できます。

ロールマット工法

コンクリート道路 ・ 工期短縮

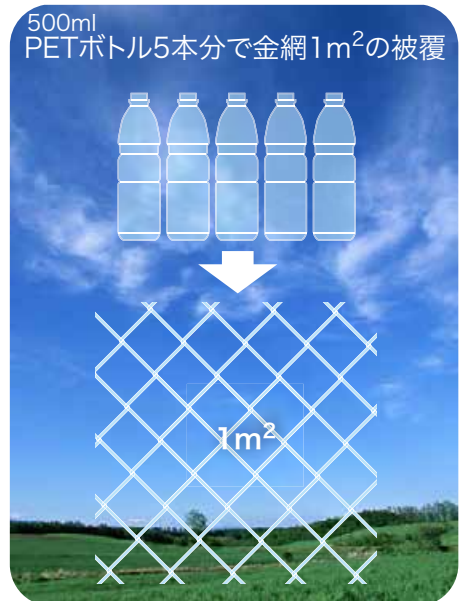
株式会社 ロールマットジャパン



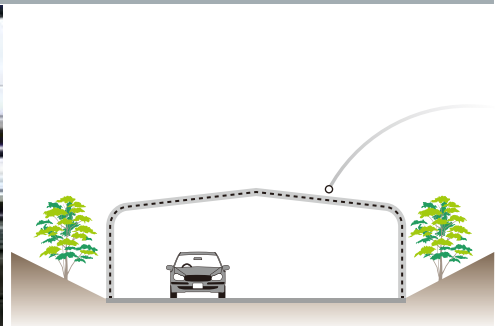
鉄筋を2本の番線で編込み、カーペット状にして巻いた商品です。
従来、現場で鉄筋一本一本を配筋・結束していた作業をプレキャスト化しました。



飲料水等の容器に使われるペットボトルを原料とした樹脂を金網の被覆材に再生利用した環境にやさしいフェンスシリーズです。



防球シェルター
ゴルフ場近傍道路



鋼管やH鋼によるアーチで、道路上空を覆う堅固なシェルターです。
軽量、短尺な部材で構成されており、狭小な現場でも施工が容易です。

照明ポール
照明柱



防塵ポール
飛散物堆積エリア



防塵専用ネット「DUSTOP」が、飛散する粉塵を大幅にカットします。
鋼管ポールは高強度で防風時の安全性に優れています。
省スペースで経済的な防塵対策に貢献します。

二重鋼管ダンパー

鋼製橋梁(アーチ橋・ラーメン橋)の耐震補強

JFEシビル 株式会社



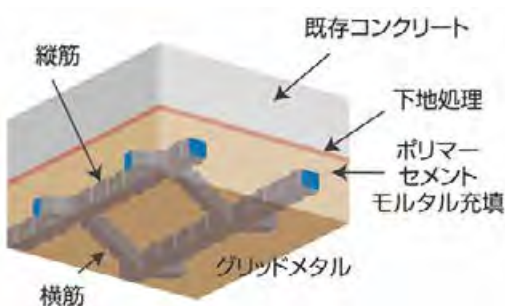
- 常時は弾性部材として機能し、レベル2地震動には主要構造部材に先行して塑性化し、地震エネルギーを吸収し、構造物の損傷を抑制する履歴型ダンパーです
- 軸力は、繰返し伸び特性に優れた低降伏点鋼(JFE-LY100S,JFE-LY225S)を使用しています
- 鋼材のみで構成された軽量・コンパクトなダンパーです
- 累積変位記録計を取り付け、大地震時のダンパーの累積変位を記録し、塑性化レベルを数値化することによって、ダンパーの適切な取替え時期を判断することが可能です。亜鉛めっき等の防錆処理を施すことで、耐食性に優れ、長寿命化に貢献します

グリッドメタル[®]

格子鋼板筋(格子状に加工した鋼板によるRC部材の補修・補強工法)

JFEシビル 株式会社

コンクリート構造物・補強、補修



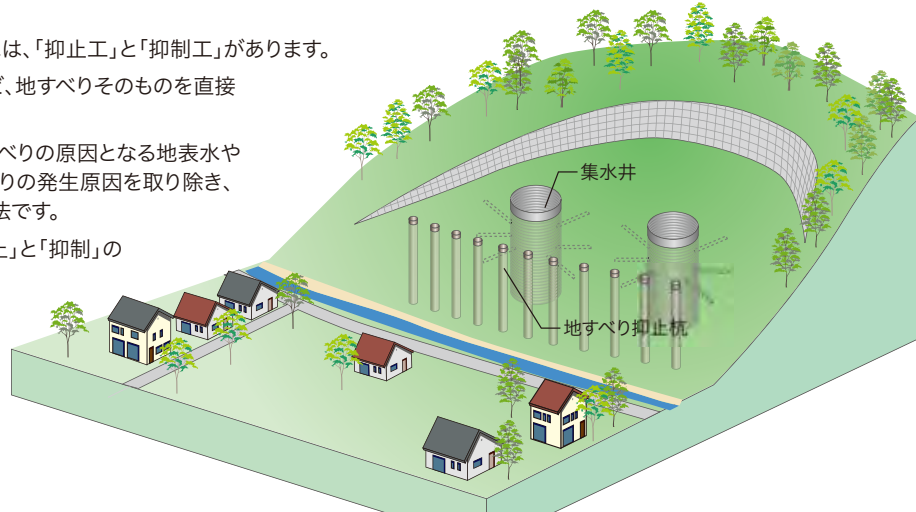
- 縦筋と横筋が同一面であるため、補強断面を薄くできるとともに、既設構造物に合わせて、工場加工するため、現場の施工を省力化できます
- 補修厚を薄くできることから、ボックスカルバートの内空を確保できます。橋梁下面の増厚では、死荷重の増加を極力抑えることができます
- 溶融亜鉛めっき等の防錆処理を施すことで、耐食性に優れ、長寿命化に貢献します

地すべり防止のための対策工には、「抑止工」と「抑制工」があります。

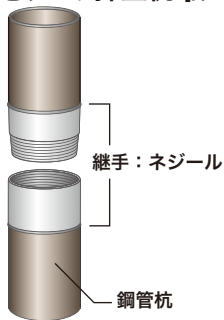
「抑止工」は地すべり抑止杭など、地すべりそのものを直接停止させる工法です。

「抑制工」は、集水井などで地すべりの原因となる地表水や地下水を排水することで地すべりの発生原因を取り除き、地すべりを停止・軽減させる工法です。

通常、地すべり防止対策は「抑止」と「抑制」の両工法を合わせて設置します。



■ 地すべり抑止杭 [抑止工]



高強度地すべり抑止杭SM570相当品と機械式継手「ネジール[®]」との組合せで更に経済性を提案できるようになりました。

■ ライナープレート集水井 [抑制工]



ライナープレート

ライナープレート集水井は大型重機を用いず、工期も短縮できるため最も多く用いられている工法です。

土石流・流木・落石対策

■ J-スリット堰堤



立体フレーム構造の採用により、施工性に優れ、高い安全性を備えた鋼製透過型堰堤です。

■ JDフェンス[®](土石流フェンス)



小規模溪流に適用可能な土石流対策工で、溪流を横断する道路の保全にも効果を発揮します。

■ KSパッケージ[®](鋼製ふとん籠)



鉄線ではなく形鋼を使用した鋼製ふとん籠で、強度・施工性に優れ、永久構造物として適用できます。

■ ワイヤネット(自然調和型落石防止工)



斜面上の浮き石をワイヤロープとアンカーで既存の位置に押え込む落石予防工です。

仮設橋梁PABRIS®

橋梁架替え ・ 被災橋梁の早期復旧

ジェコス 株式会社



幅広い用途 道路橋、工事用棧橋、応急橋、歩道橋など様々なニーズに豊富なラインナップでお応えします。

適用スパン 14~36mまで、2mピッチで対応可能です。

迅速な施工 プレファブのため工程短縮が可能です。

高強度 道路橋示方書に準拠しており、本設橋梁と同等の性能を有しています。

軽量 上部工は鋼桁形式で軽量であり、現場でのハンドリングが容易です。

(株)横河ブリッジが所有する簡易組立式橋梁「PABRIS®」

両社の業務提携により、ジェコスの仮設技術と横河の橋梁技術を融合し、上部工から下部工までワンパッケージでお届けします

鋼製山留め製品

山留め

ジェコス 株式会社



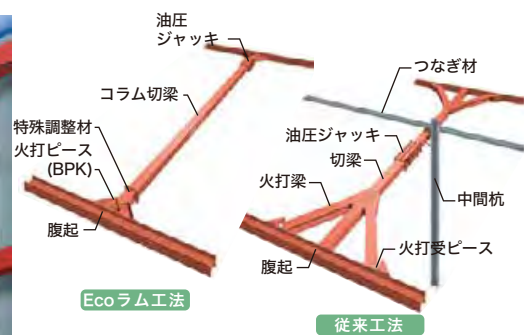
重仮設業界トップクラスの品揃え、保有量と全国に展開した工場ネットワークにより、あらゆるオーダーに迅速に対応いたします。

Ecoラム®工法

山留め ・ 工期短縮

中間杭不要で施工効率と品質をアップ

ジェコス 株式会社



Ecoラム工法

従来工法

従来工法では中間杭が必要のため、コンクリートスラブの打設時、中間杭部に床開口を設ける必要がありました。Ecoラム工法では中間杭が不要なため、開口補強筋の追加、開口用型枠の設置などが不要になります。



従来工法

座屈性能の高いコラム(角形鋼管)切梁を使用することで、中間杭を削減する工法です。

ファステック 手摺先行方式のくさび緊結式足場
足場 ・ 安全 ・ 施工性 ・ 剛性

JFE機材フォーミング株式会社



「安全」「高い剛性」「優れた施工性」を有する画期的な足場です。



先行手すり方式のため、安全に設置できます。



布材は3ステップで取付け完了

ワイドネオ
鋼製壁 ・ 床材

JFE機材フォーミング株式会社



メンテナンス床などの用途の他、目隠し壁など、意匠要素での採用も近年増えてきています。



鋼製仮囲い 景観性・耐久性・安全性に優れ経済的な、鋼製仮囲い
仮囲い

JFE機材フォーミング株式会社



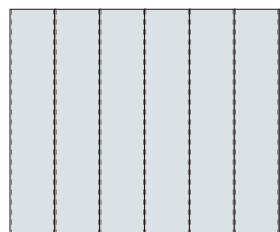
**ガード鋼板・
カラーガード鋼板**

取付けやすい断面形状で、耐久性・安全性にも優れ、経済的です。



**カラーガード
フラット鋼板**

優れた施工効率と安全性に加え、表面がフラットですっきりします。

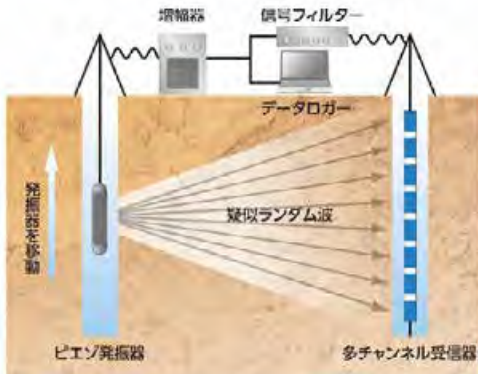


音響トモグラフィ

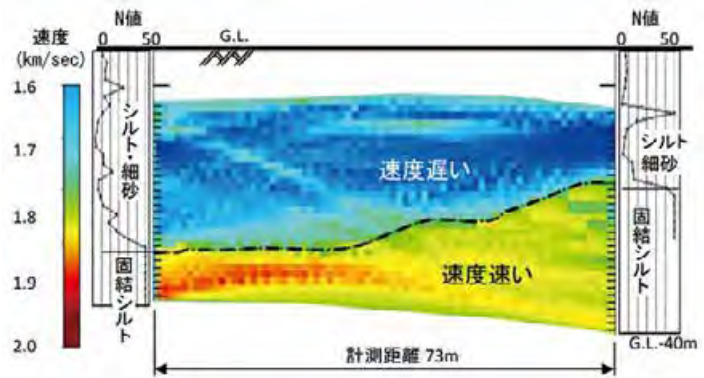
地中を伝播する音波の特性を利用し地下断面を可視化する技術

JFEシビル 株式会社

地盤探査

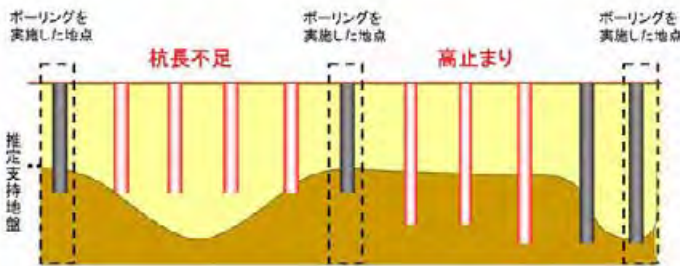


発振側、受信側ともに内径50mmの塩ビ管に挿入して使用します。
(小型、中型発振器の場合)

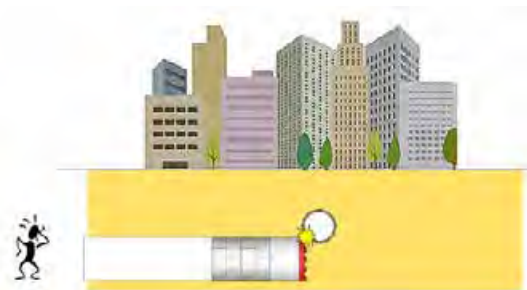


ボーリング孔に設置した発振器から周波数と振幅を制御した縦波(P波)を発振し、地中を伝播してきた音波を受信器で受信します。

交通騒音などがあっても調査することは可能です。
構造物や河川の下部を調査することも可能です。



地層が複雑な場合、ボーリング調査だけでは基礎杭などの基礎構造物の設計を正しく行うことができません。杭長不足や杭の高止まりといった問題が発生することがあります。
しかし音響トモグラフィ地盤探査のような手法(物理探査といいます)なら、地下の様子を連続的に調べることができます。



障害物の位置や大きさを正確に把握していれば、
事故を未然に防ぐことができます。

超音波厚さ計・防水クレーンスケール

厚さ計測 ・ クレーン吊り計り

JFEアドバンテック 株式会社



超音波厚さ計

片面から探触子を当てるだけで各種素材・形状品の厚さを計測できます。



防水クレーンスケール

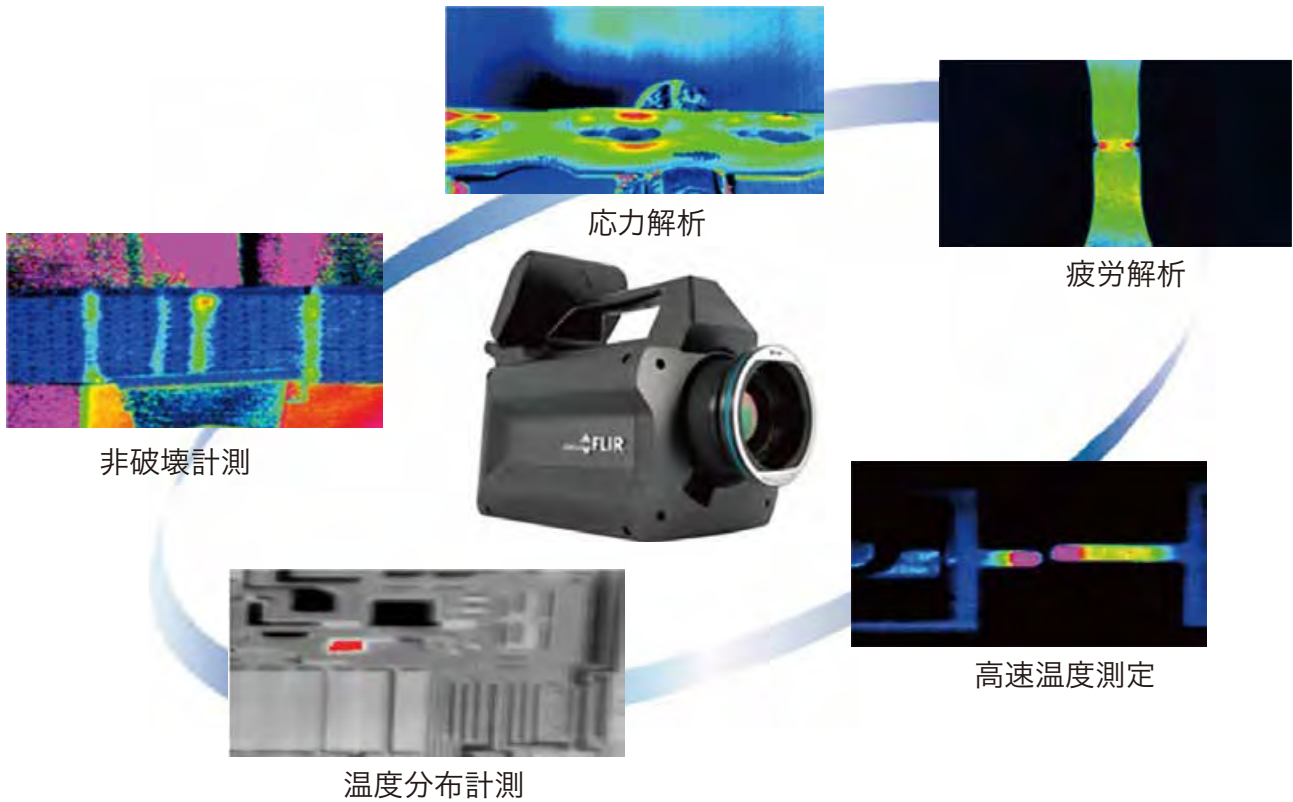
小型軽量でクレーンへの取付・取外が容易な防水仕様吊秤です。

赤外線カメラによる計測・診断技術

JFEテクノリサーチ 株式会社

計測・診断

高性能赤外線カメラと高度な信号処理技術を組み合わせることで、温度分布、応力、疲労、欠陥などが可視化できます。サンプル試験・フィールド試験に対応しています。



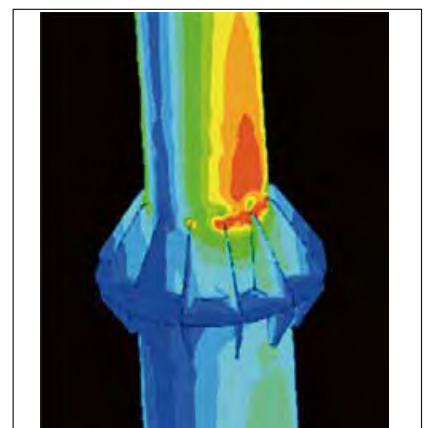
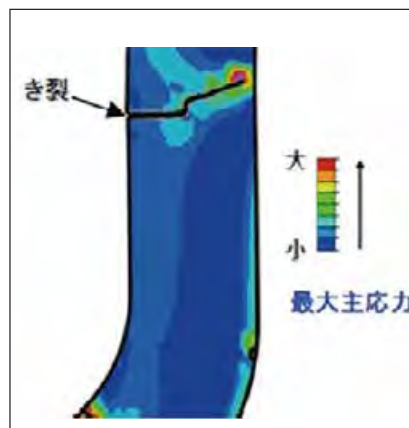
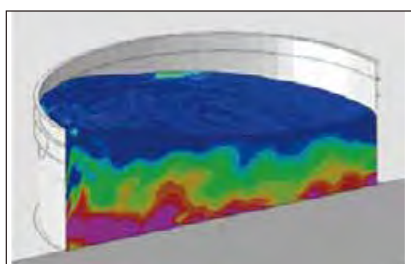
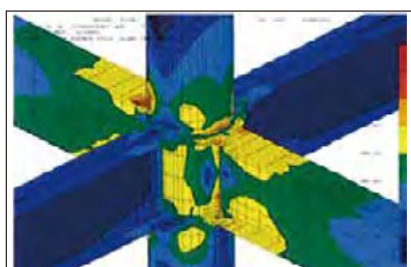
インフラのCAE解析・予知予見技術サービス

強度評価や変形・応答の予測により最適設計を支援

解析・評価

JFEテクノリサーチ 株式会社

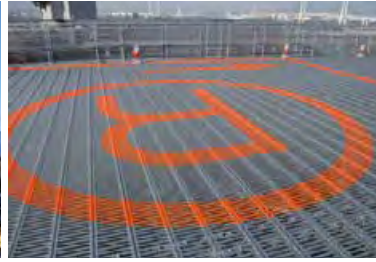
構造物のシミュレーションによる評価・設計を支援します。地震・車両通行による振動特性、衝突による変形や応力、熱影響などの評価が可能です。



エコガル[®] Neo
鋼製架台・鋼製下地材

熔融亜鉛めっき(GI)の3倍の耐食性と平滑で美しい外観の高耐食性めっき鋼板

JFEスチール 株式会社



めっき層が柔らかく剥離しにくいいため深絞りにも対応します。

優れた耐酸・アルカリ性能を有しています。

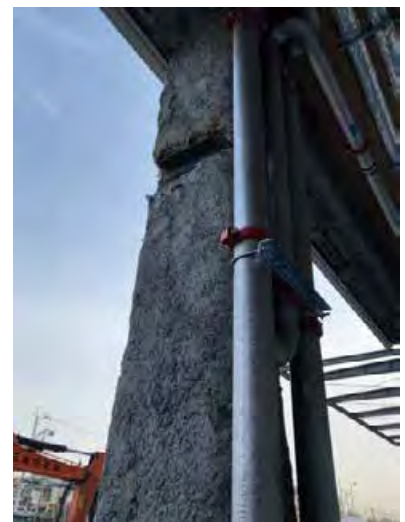
均質で平滑な外観を有しています。

SUS430LX

排水縦管

JFEスチール 株式会社

従来の炭素鋼鋼管と比較して、価格はほぼ同等です。
また、レアメタルであるニッケルを含まないので、価格の安定化を実現しました。
管端つば出し、バーリング、グルーピングなどの加工が可能です。



タイトロック[®] 500

屋根材

JFE鋼板 株式会社

耐風圧性能に優れたロック式嵌合折板屋根です。



<お問い合わせ窓口>

■ JFEスチール 株式会社	〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル
プロジェクト営業部	TEL:03-3597-3497 FAX:03-3597-4020
建材技術部 土木技術室	TEL:03-3597-4520 FAX:03-3597-4530
ステンレス・特殊鋼営業部 ステンレス鋼板室	TEL:03-3597-4030 FAX:03-3597-4035
鋼管営業部 鋼管室	TEL:03-3597-4181 FAX:03-3597-4041
薄板営業部 第2薄板室	TEL:03-3597-3949 FAX:03-3597-3943
厚板セクター部	TEL:03-3597-3496 FAX:03-3597-3533
スラグ事業推進センター スラグ営業部	TEL:03-3597-3496 FAX:03-3597-3533
■ JFEエンジニアリング 株式会社	東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館19F
社会インフラ本部 橋梁事業部営業部	TEL:03-6212-0032 FAX:03-6212-0068
社会インフラ本部 鉄構インフラ事業部営業部	TEL:03-6212-0037 FAX:03-6212-0068
環境本部 営業統括部アクア営業部	TEL:03-6212-0038 FAX:03-6212-0073
■ JFEアドバンテック 株式会社	〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町3-48
計測診断事業部	TEL:0798-66-1508 FAX:0798-65-7025
■ JFE建材 株式会社	〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス11F
フェンス・道路商品営業部	TEL:03-5715-7500 FAX:03-5460-8205
道路・鉄道プロジェクト営業部	TEL:03-5715-7680 FAX:03-5460-3233
セグメント商品営業部	TEL:03-5715-7660 FAX:03-5715-1068
土木商品営業部	TEL:03-5715-7620 FAX:03-5715-1035
防災商品営業部	TEL:03-5715-7640 FAX:03-5715-1035
■ JFE鋼板 株式会社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー 9F
建材技術部	TEL:03-3493-1660 FAX:03-3493-1937
■ JFE機材フォーミング 株式会社	〒270-2214 千葉県松戸市松飛台478-2
本社	TEL:047-387-0158 FAX:047-387-0159
■ JFEシビル 株式会社	〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4 JFE蔵前ビル
システム建築事業部	TEL:03-3864-3726 FAX:03-3864-5844
社会基盤事業部	TEL:03-3864-3796 FAX:03-3864-7319
■ JFE商事テールワン 株式会社	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-7-1
本社・東京事業部	TEL:03-5203-6270 FAX:03-5203-6277
■ JFEテクノリサーチ 株式会社	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-7-1 JFE商事ビル
本社	TEL:03-3510-3400 FAX:03-3510-3469
■ JFEテクノワイヤ 株式会社	〒111-0051 東京都台東区蔵前2-17-14 JFE蔵前ビル3F
営業部	TEL:03-3865-9245 FAX:03-3865-7960
■ JFE西日本ジーエス 株式会社	〒721-0931 広島県福山市鋼管町1番地
本社	TEL:084-943-7358 FAX:084-941-3862
■ ジェコス 株式会社	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル
事業総括部	TEL:03-3660-0753 FAX:03-3660-0792
橋梁事業部	TEL:03-3660-0767 FAX:03-3660-0848
■ 日本鑄造 株式会社	〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル
エンジニアリング事業部 営業部	TEL:044-322-3760 FAX:044-333-4575
■ 株式会社 ロールマットジャパン	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-7-1 JFE商事ビル9階
	TEL:03-5203-6077 FAX:03-5203-6079



JFE スチール 株式会社 [プロジェクト営業部]

<http://www.jfe-steel.co.jp/>

本 社 〒100-0011 東京都千代田区 内幸町 2丁目2番3号 (日比谷国際ビル) TEL 03(3597)3892 FAX 03(3597)3897

